

第2680回 例会  
2017. 3. 30

会長あいさつ



2016-2017年度 久保田 勲会長

週報 No.2048  
発行 2017年 4月13日  
会長 久保田 勲  
幹事 樋口 雅之  
副会長 藤村 作  
副幹事 須田 悦正  
編集責任者  
クラブ広報委員長 長沼 大策

ビジターゲスト  
国際ロータリー第2770地区  
国際奉仕部門委員長  
小山 寿行様(牽手RC)

鴻巣水曜ロータリークラブ  
幹事 田邊 聖様  
寺西 修身様

行事予定  
4月20日(会場・時間変更)  
地区研修・協議会準備  
4月27日 4/21地区研修・協議会  
に振替於大宮ロニクシティ

みなさんこんにちは。本日は本年度35回目の例会に参加頂きありがとうございます。本日は、鴻巣水曜RCからふれあい鴻巣ウォーキングのPRということで幹事の田邊様、寺西様に来て頂いておりますので後程よろしく願いしたいと思います。また地区国際奉仕部門委員長の小山寿行様、ようこそ。本日は卓話を頂きますのでどうぞよろしく願います。

この時期になりますと、次年度一色で話すこともなくなってきましたので、仕事柄、解体業務に関してピックアップしてお話しさせて頂ければと思います。ここ何年かのうちに、巨大地震は必ずくると言われております。そこで今日は建築構造物の耐震とアスベストについてお話しをします。耐震とは、地震の力に対して構造体の力で耐える技術、構造を丈夫にし、地震力を受けても倒壊しないようにしたり、耐震壁を配置し筋交いなどを設けることで、建物の各分野が破壊しないだけの強度を確保することです。全ての建築物に必須の要素である繰り返しの地震においては、破壊は進行していく木造住宅における現状の耐震基準は、震度6程度の地震1回では倒壊しないことを定めているようです。建築物に必要な最低限の耐震を1950年(昭和25年)に建築基準法によって定められ、1981年(昭和56年6月1日)建築施工令が(新耐震)改正され、またこの時に一次設計、二次設計の概念が導入され、一次設計とは損傷限界、二次設計とは安全限界と言われております。2000年(平成12年6月1日)に建築基準法及び同施行令改正、性能規定の概念が導入され、構造計算法として許容応力度等計算に加え、限界耐力計算法が認められ、現在はこのような耐震基準法も1923年(大正12年9月)の大正関東地震/1968年(昭和43年5月)の十勝沖地震/1978年(昭和53年6月)の宮城県沖地震/1995年(平成7年1月)の兵庫県南部地震など、大地震の節目に耐震基準法が改正され厳しく制定されてきています。この基準に満たない建物は今後解体の方向へ進むのかと思います。

今、解体作業の中で懸念されているのがアスベスト工事です。アスベストは1970年(昭和45年)から1990年(平成2年)にかけて年間30万トンという大量の輸入がされており、これらの約8割が建材に使

Rotary AGEO ROTARY CLUB

用されたといわれております。アスベストにさらされる業務による職業がん(肺がん、中皮腫)の労災認定者数は、平成10年度42人、平成15年度121人で、3倍になっています。このようなことから平成17年7月1日より石綿障害予防規則が制定され、建築物解体等はレベル1、レベル2、レベル3に分類され、この分類に準じて必要な対策等を行って作業にあたり、解体前のアスベスト含有量を検査機関に依頼し検査証明書を添付しなければなりません。

＜解体工事の前に知っておくべきアスベストの危険性と処理方法＞2006年に使用が完全に禁止された以降もなお、問題視され続けているアスベスト。2006年以前に建設された建物に住む人ならば、アスベスト問題は他人事ではないと思います。アスベスト含有の建築物を放置し続けると、その建築物はいずれ人々の身体に甚大な被害をもたらすことになるかもしれないという事です。

＜アスベスト含有の建物の特徴から具体的な除去の流れを簡単に紹介します。＞

＜あなたの家は大丈夫？アスベストの危険性＞ご所有の建物にアスベストが含まれているかもしれないと考えたことはあるでしょうか。もしもあなたがその建物の解体工事を考えている場合、事前に含有の可能性を把握しておかなければ、後々のトラブルに繋がってしまう可能性もあります。

＜アスベスト(石綿)とは＞

アスベストとは、日本語で石綿と呼ばれる無機繊維状鉱物。1970年～1990年間に大量に輸入され、耐久・耐熱・耐薬品・電気絶縁などの性質から建材として重宝されてきました。当時安価での購入が可能であったため、一時は「奇跡の鉱物」と呼ばれていたものです。アスベストは建設資材のほかにも自動車用品、電気製品、家庭用品など、一時期は様々な用途に使用されていたのです。

＜アスベストに潜む危険性＞

そんな奇跡の鉱物とまで呼ばれていたアスベストが、なぜ現在では使用が禁止されてしまっているかという、アスベストにある発がん性が関係している。アスベストはとても小さく、ある程度のレベルまで飛散しなければ目視することは難しいため、飛散しやすいにもかかわらず気づきにくいという恐ろしい性質を持っています。アスベストを吸引すると、悪性中皮腫や肺がん等の病気を引き起こすおそれがある

ります。最初に吸引からおよそ15～40年前後の潜伏期間を経て発症する可能性があることが発覚し、以降は使用が禁止されるようになったのです。

＜アスベスト吸引により起こるアスベスト肺＞

アスベストのばく露により、肺が線維化し塵肺という病気になることがあります。塵肺はアスベストの他にも粉塵や薬品等により引き起こされることがありますが、アスベストが原因とみられるものは「アスベスト肺」もしくは「石綿肺」と呼ばれています。アスベスト肺の主な症状は激しい咳などで、重症化してしまうと呼吸機能の低下などが起こり得ると言われています。

＜アスベスト含有の建物を放置している＞

「飛散しなければ大丈夫なんですよ？今住んでいる家屋に使われているだけなら、何の問題もないのでは」と思った方、それは大きな間違いです。もしもアスベスト含有の建物をそのまま放置してしまうと、その建物が老朽化し破損・倒壊が起こった際に大量のアスベストが飛散してしまうことになります。通常、アスベストは専門業者による適切な処理が必要であり、正しく処分しなかったために飛散してしまった場合、所有者やそこに住む人々だけではなく、近隣の住民や多くの人々の健康を害する可能性があるのです。

＜アスベスト含有の可能性のある建物＞

目で見ただけではアスベストが使用されているかどうかわかりません。含有されているかの判断材料になるのは、建築物の築年数です。アスベストは全国で広く使用されていくうち、だんだん規制が強まっていきました。2006年にアスベストの含有量が重量の0.1%を超えるものの製造、輸入、提供、譲渡、使用が禁止され、使用されなくなったのです。アスベストが使用されている可能性が高い箇所は屋根、外壁材、外壁、内装材、断熱材、吹付材です。所有している建築物がアスベストを含有しているか否かをチェックするには、設計図書等で竣工年を確認し、例えば昭和30～50年の間には吸音や耐火被覆用に約60～70%の吹付石綿が使用されている可能性があります。また昭和45～63年頃にかけては石綿含有の吹付ロックウールが使用されている可能性が高いです。

もちろんこの時期に竣工されたとしてもアスベストが含まれていない建築物である可能性は大いにあります。今後はアスベスト処分に該当する建物があるかどうか検討することもよいかと思います。

Rotary AGEO ROTARY CLUB

幹事報告

樋口 雅之 幹事

◆4月のロータリーレートは1ドル=116円です。  
◆5月21日、全国ロータリークラブ野球大会の対戦相手が別府北RCに決まりました。第1試合、朝8時プレイボールになり、午前6時に甲子園入りになります。親睦活動委員会から親睦旅行のプランが近々提示されると思いますので、野球をされない方も旅行にご参加いただけたらと思います。  
◆「ひろくんに心臓移植を」という募金活動のお願いが届いています。ひろくんの祖父がRID2820地区の青少年奉仕委員会総括委員長・稲本修一様(土浦南RC)だそうです。アメリカでの心臓移植には3億円以上かかるそうですのでぜひご協力をお願いいたします。

委員長報告

社会奉仕委員会 宇多村海児委員長

来週4月6日12時からは献血運動になります。例会扱いですのでどうぞよろしくお願いいたします。

地区研修・協議会 島村 健実行委員長

「地区研修・協議会参加のお願い」をお配りさせていただきました。4月21日、受付、誘導など多くの方に参加いただきたくお願い申し上げます。また前日20日、リハーサルと資料つめが終わりましたら、前夜祭を開催予定です。よろしく願います。

米山カウンセラー委嘱状授与

平成29年度、ロータリー米山記念奨学生 鄭 維嘉(てい ゆいか)さんのカウンセラーとして、樋口会員に委嘱状が授与されました。



ビジターゲストあいさつ

鴻巣水曜RC 幹事 田邊聖様 寺西修身様

本日は第24回ふれあい鴻巣ウォーキングの案内でお訪ねしました。今年4月29日(土)、雨天決行で開催いたします。鴻巣水曜RC創立25周年事業、ロータリー財団100周年記念事業ということで、実施いたします。2000名の参加を目標にクラブ全員でキャラバンをしていますので、上尾RCの会員皆様はもちろんのこと、事業所の皆様、ご家族、知人などお誘いあわせのうえ、ぜひご参加いただきたく願います。



結婚・誕生祝い

お誕生日 おめでとうございます！

宇多村 海児会員

50歳になりました。人生50年ではありませんが、これから先もがんばっていきたく思います。

芳賀 克久 会員

33歳になりました。来週4月7日には、娘が幼稚園に入園します。娘の運動会など、晴れ舞台に、保護者として活躍できるように体に気をつけてがんばっていきたくと思います。

結婚記念日 おめでとうございます！

富永 建 会員

44回目の結婚記念日です。大塚会員から3年くらい前にエンディングノートを頂き、それにもバッチリ記入しました。男性の平均年齢を数年後に超え、東京オリンピックを見たいなと思っております。ありがとうございます。

長沼 大策 会員

15回目の記念日を迎えました。お祝いただきありがとうございます。

例会主題

国際奉仕について

RI.D2770 国際奉仕部門委員長 小山 寿行様

早速ですが海外における支援実例をお伝えいたします。今年もフィリピンのマニラ近郊、RID3800地区を中心にいろいろな事業を斡旋させていただきました。9月に支援金を渡し、2月に検証してくるという流れで例年やっています。検証を全部終わらせ、レポートを書いている状態です。フィリピンばかりに支援をしているのは何故ですか、というお尋ねをよくいただきますが、その第1の理由は、支援受け入れの信頼関係が構築されているということです。他国では、支援金を渡すまでは進んだのですが、その後、連絡が途絶えてしまったというケースがあったからです。フィリピンは岩槻東RCと30年の間に構築された信頼関係があります。第2の理由は、支援金を出すだけでなく、検証もしていたため、当地区のロータリアンが行きやすい国になります。第3の理由はコミュニケーションで、英語が通じるということです。第4の理由は、貧困層の割合が高く、支援を必要としている、ということです。

今年度は9つのプロジェクトを行いました。1件あたりおおよそ15～30万円のプロジェクトをフィリピンからご紹介いただいておりますので、非常に支援しやすいです。実際の事業の検証は、2/5にウエルカムパーティー、2/6に支援事業の検証、2/7観光・反省会(情報交換会)、2/8帰国というスケジュールになります。支援に関して、1つのクラブが単独で行わなくても、複数のクラブが乗り合いで行っていいものです。

支援をした地域はソーラーパネルで電気が通るようになり、テレビやインターネットを見る事ができます。逆を言うと、レイテ島の台風のように、電気が通っていない地域は増水すると知らなかったんですね。電気を通すということは、情報が伝わるようになり、命が助かるというケースがしばしばあるそうです。我々が行くところ、どこでも

大歓迎されます。横断幕なども掲げられる記念撮影させてくれるなど、演出もうまいんですね。フィリピンは世界各国から支援され、いろいろな事業が展開されています。ただ彼らも貰いやばってではなく、人手もだし、手間をかけて支援を受け入れる側はきちんと記録をとってくださるんですね。また妊婦さんに食事の支援もしてきました。小学校や幼稚園に教材の支援もしてきました。お子さんへ支援すると、子供たちから大歓迎されますので、人気のある事業です。また浄水関係、トイレをきれいにするというのもフィリピンは非常に遅れていて、いくらでも需要があります。

検証の最終日に「さよならパーティー」を行うのですが、さまざまな事業の結果を報告しながら、クラブの垣根を超えて懇親をはかる目的があります。さらにもう1つの目的として、自分のクラブでできるプロジェクトは1つですが、発表会で情報交換をすることで、一度に9つのプロジェクトを経験しようになります。

総括ではありませんが、プロジェクトには当りはずれがありますので、じゅうぶん吟味していただければと思います。いろいろな経験ができるのが国際奉仕のいいところですので、ご興味をもっていただいでぜひご参加いただければと思います。ご静聴、ありがとうございます。



出席率

出席 会員数	38	出席数	23
欠席 欠席数	15	(%)	60.53
前々回確定 欠席数			9
修正(%)	76.32	(M-U)	8

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクスセルビル303  
例会場 東武パレットホール4F(ボリアス) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

スマイル

小山寿行国際奉仕部門委員長様/田邊様・寺西様(鴻巣水曜RC)  
久保田会長/藤村副会長/樋口幹事/須田会員/大塚信部会員/  
小林邦彦会員/富永会員/齋藤重美会員/井上会員/尾花会員/  
大木会員/島村会員/齋藤博重会員/野瀬会員/宇多村会員/  
長沼会員/齋藤修弘会員/坂本会員/芳賀会員

